

2018年12月期第2四半期 決算説明資料

ライオン株式会社
代表取締役 社長執行役員
濱 逸夫

本日の内容

- **2018年第2四半期 業績**
- **2018年度 業績予想**
- **LIVE計画 取組みの進捗状況**

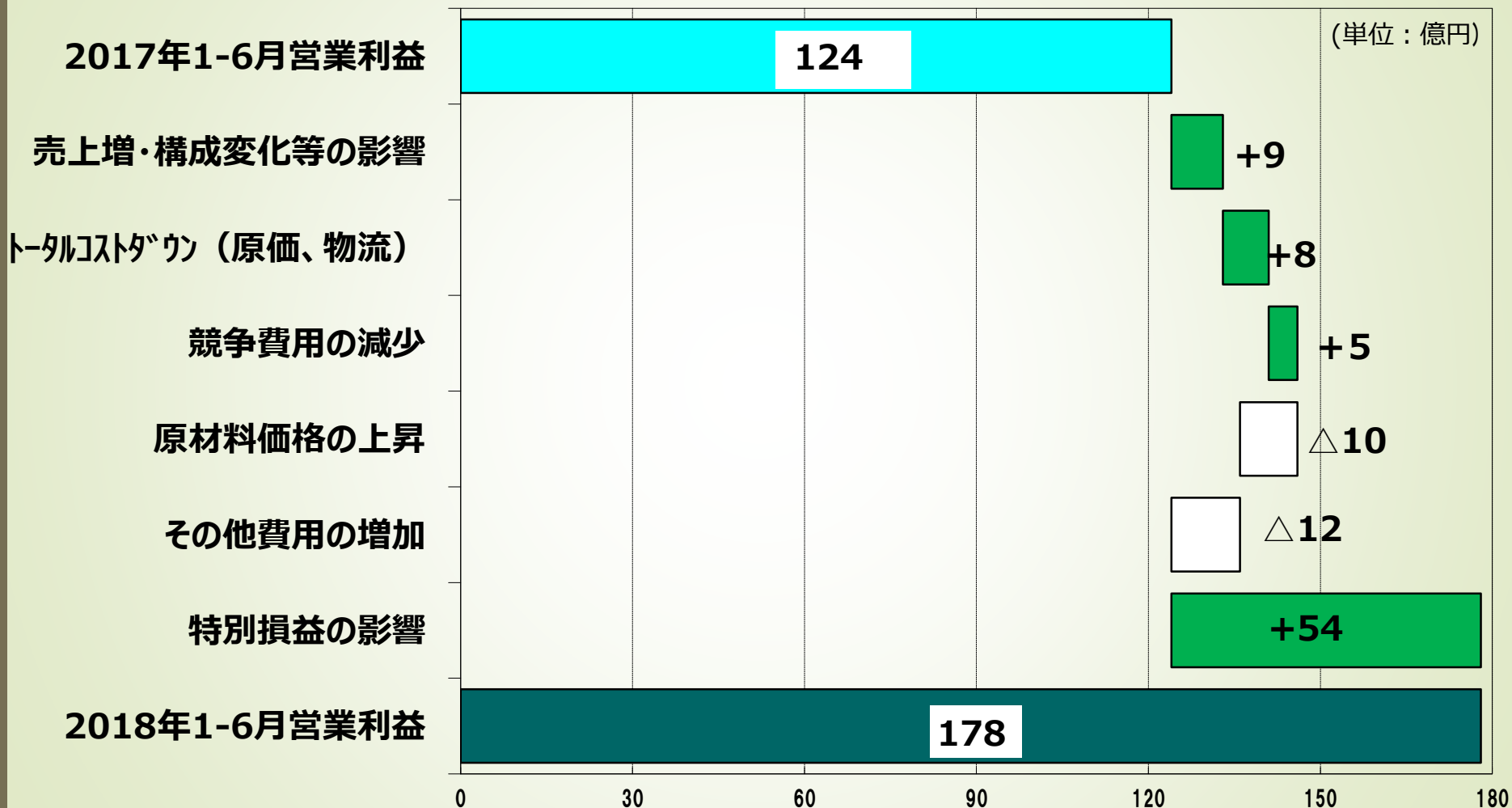
上期公表業績を達成 （4-6月は連結売上高5%成長）

（単位：億円）	2018年 1-6月	2017年 1-6月	増減額	増減率 （%）	公表
売上高	1,684.8	1,628.9	55.9	3.4	1,670
事業利益	125.5	125.4	0.1	0.1	110
営業利益 （営業利益率（%））	178.7 (10.6)	124.4 (7.6)	54.3	43.7	150
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	139.3	87.6	51.6	58.9	125
基本的1株当たり 四半期利益（円）	47.95	30.18	17.77	58.9	43.02

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

※事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。

営業利益増減要因（IFRS基準）



※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

全セグメントで増益

(単位：億円)	総売上高				セグメント利益 (事業利益)	
	2018年 1-6月	2017年 1-6月	増減		2018年 1-6月	増減率 (%)
			額	率(%)		
一般用消費財	1,108.2	1,156.3	△48.0	△4.2	80.4	7.2
産業用品	283.1	259.3	23.7	9.2	13.5	37.0
海外	522.0	499.6	22.3	4.5	28.9	13.3
その他	154.3	142.4	11.9	8.4	6.3	7.0
小計	2,067.7	2,057.7	9.9	0.5	129.3	11.0
調整額	△382.9	△428.8	45.9	-	△3.7	-
連結計	1,684.8	1,628.9	55.9	3.4	125.5	0.1

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

成果

オーラルケア分野：市場成長を牽引

- オーラルケア全体で市場を上回る成長を獲得

「システム」：リニューアルがお客様のご好評をいただく



- ハミガキでは中高価格帯商品の売上伸長

「システム ハグキプラス」 114%

「クリニカ アドバンテージ」 113%

- デンタルリンスは「NONIO」を中心に売上が大幅増加



成果

各分野とも高付加価値品が2ケタ成長

●ビューティケア分野

「hadakara」

136%



●ファブリックケア分野

「ソフラン アロマリッチ」

133%



●薬品分野

「バファリン プレミアム」

126%



課題

超コンパクト液体洗剤の強化・拡大

液体レギュラー洗剤カテゴリーの価格競争
やタブレット型洗剤の伸長で競争環境激化



超コンパクト液体洗剤の構成比が伸び悩み

成果

化学品分野の機能性素材が好調

- ・自動車向け導電性カーボン
- ・半導体搬送用導電樹脂
- ・海外向け二次電池用導電剤



課題

業務用洗剤分野の成長加速

- ・野菜洗浄システム等の強化

成果

- ・「SYSTEMA」、「KODOMO」ブランドなどのパーソナルケア分野の拡大
- ・台湾・韓国における事業基盤の整備

課題

- ・中国における一層の収益構造改革
- ・ホームケア分野の収益性向上

2018年度 業績予想

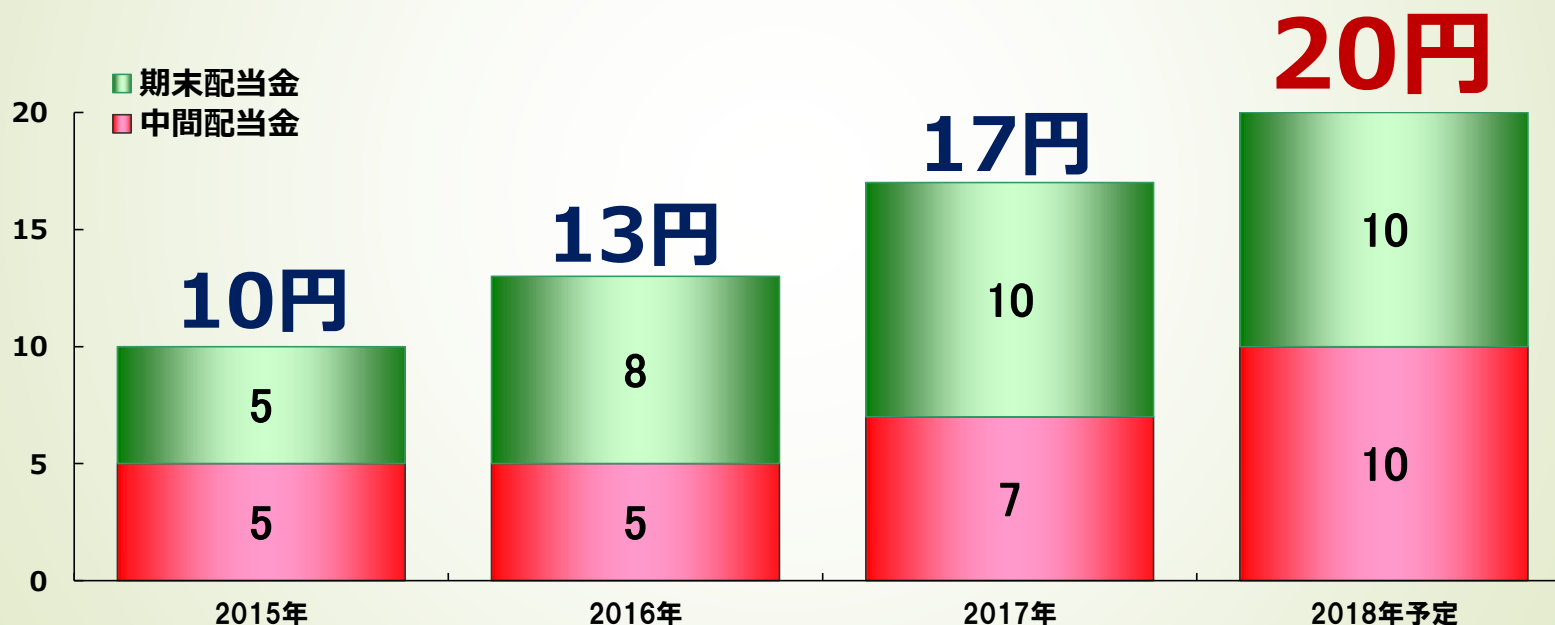
2018年度 連結業績予想 (IFRS基準)

(単位：億円)	2018年	2017年	増減額	増減率(%)
売上高	3,550	3,427.0	122.9	3.6
事業利益	290	288.0	1.9	0.7
営業利益 (営業利益率(%))	330 (9.3)	304.7 (8.9)	25.2	8.3
親会社の所有者に 帰属する当期利益	250	208.8	41.1	19.7
基本的1株当たり 当期利益(円)	86.03	71.87	14.16	19.7

業績予想については変更しておりません。

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年度はIFRSに準拠して算定しています。

配当は3円増配、年間20円を予定



配当の基本方針：継続的かつ安定的な利益還元を行う
(目安として連結配当性向30%)

通期業績達成のポイント

国内

超コンパクト液体洗剤の強化・拡大

海外

中国の収益構造改革
ホームケア分野の収益性向上

原材料

トータルコストダウンの推進

LIVE計画 取り組みの進捗状況

LIVE計画 基本戦略

次世代ヘルスケアの リーディングカンパニーへ

1

新価値創造による
事業の拡張・進化

2

グローバルイゼーションによる
海外事業の成長加速

4

変革に向けた
ダイナミズムの創出

3

事業構造改革による
経営基盤の強化



お客様の共感につながる新たな体験価値の創造

Let's
ごきげんお洗濯



「トップ ハレタ」

新たな価値創造で
洗濯用洗剤市場活性化

がんばらなくても
キレイ



「ルックプラス バスタブクレンジング」

お風呂掃除の
新習慣を提案

データを活用した新しいビジネス価値創造に取り組む

スマートフォンで口臭のレベルを
見える化するアプリを開発



口臭予防などのオーラルケア周辺分野で
さらなる事業成長を目指す

「Preventive Dentistry」活動の推進

オーラルケアの統合マーケティング



日本ブランドの強みを活かした商品の拡大

＜日本発ブランドのローカライズ例＞

中国



韓国



シンガポール

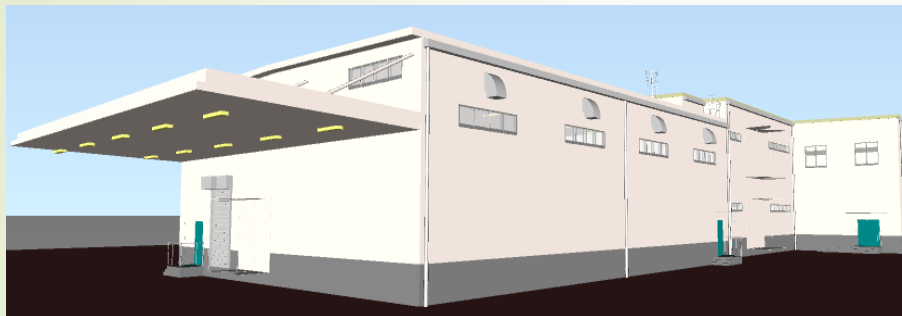


香港



●オーラルケア分野の生産能力増強

<完成イメージ>



ハブラシ新棟（坂出）



デンタルリンス新棟（明石）

●ホームケア分野

千葉地区の省力化投資による生産効率化

●殺虫剤ブランド「バルサン」譲渡

オープンイノベーションによる 新規事業開発のスピードアップ



若手社員を中心に社内改革の推進



今日を愛する。

LION

參考資料

【連結損益計算書（IFRS基準）】

(単位：億円)	2018年 1-6月	2017年 1-6月	増減	
			金額	率 (%)
売上高	1,684.8	1,628.9	55.9	3.4
売上原価	858.0	810.4	47.6	5.9
売上総利益	826.7	818.4	8.2	1.0
販売費及び一般管理費	701.2	693.0	8.1	1.2
その他の収益	60.5	4.6	55.9	1,204.4
その他の費用	7.3	5.6	1.7	30.5
営業利益	178.7	124.4	54.3	43.7
金融収益	4.0	4.1	△0.1	△2.7
金融費用	0.9	0.9	△0.0	△5.2
持分法による投資利益	3.4	4.7	△1.3	△27.5
税引前四半期利益	185.3	132.3	52.9	40.0
法人所得税費用	15.8	36.5	△20.7	△56.7
四半期利益	169.5	95.8	73.6	76.9
非支配持分に帰属する 四半期利益	30.1	8.1	21.9	269.3
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	139.3	87.6	51.6	58.9

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

【販売費及び一般管理費（IFRS基準）】

(単位：億円)		2018年1-6月		2017年1-6月		増減	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率(%)
販売費及び一般管理費		701.2	41.6	693.0	42.5	8.1	1.2
	販売手数料	44.5	2.6	42.5	2.6	1.9	4.5
	販売促進費	128.0	7.6	127.1	7.8	0.9	0.7
	広告宣伝費	138.4	8.2	146.5	9.0	△8.0	△5.5
	運賃・保管料	92.2	5.5	90.9	5.6	1.3	1.4
	研究開発費	52.2	3.1	50.5	3.1	1.7	3.4
	その他	245.5	14.6	235.2	14.4	10.3	4.4

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

【連結財政状態計算書（IFRS基準）】

(単位：億円)		2018年 6月末	2017年 12月末	増減額
流動資産		2,056.1	1,995.2	60.9
	現金及び現金同等物	920.1	914.0	6.1
	営業債権及びその他の債権	646.2	648.7	△2.4
	棚卸資産	444.6	396.5	48.0
非流動資産		1,385.1	1,393.3	△8.1
	有形固定資産	769.6	795.3	△25.7
	無形資産	86.5	83.3	3.2
	退職給付に係る資産	103.7	103.0	0.6
	その他の金融資産	288.5	293.9	△5.4
資産合計		3,441.3	3,388.5	52.7

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年度はIFRSに準拠して算定しています。

【連結財政状態計算書（IFRS基準）】

(単位：億円)		2018年 6月末	2017年 12月末	増減額
流動負債		1,230.5	1,294.0	△63.4
	営業債務及びその他の債務	820.1	757.4	62.7
	借入金	15.2	40.4	△25.1
	未払費用	304.6	359.6	△54.9
非流動負債		213.9	206.6	7.3
	借入金	13.2	15.6	△2.4
	退職給付に係る負債	85.5	75.5	9.9
資本		1,996.7	1,887.9	108.8
	資本剰余金	346.7	346.8	△0.1
	自己株式	△47.7	△48.0	0.3
	その他の資本の構成要素	136.1	154.9	△18.8
	利益剰余金	1,096.8	986.2	110.5
負債及び資本合計		3,441.3	3,388.5	52.7

※ 2018年度よりIFRSを適用しています。2017年度はIFRSに準拠して算定しています。

【連結キャッシュ・フロー計算書（IFRS基準）】

(単位：億円)	2018年 1-6月	2017年 1-6月	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	75.2	△36.2	111.5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9.1	△52.5	43.3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54.3	△30.2	△24.1
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5.6	0.5	△6.1
現金及び現金同等物の増減額	6.1	△118.4	124.5
現金及び現金同等物に期首残高	914.0	777.3	136.6
現金及び現金同等物の四半期末残高	920.1	658.9	261.1

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

【セグメント別業績（IFRS基準）】

(単位：億円)	売上高			セグメント利益 (事業利益)			
	2018年 1-6月	増減		2018年1-6月		増減	
		額	率 (%)	額	率 (%)	額	率 (%)
一般用消費財	1,108.2	△48.0	△4.2	80.4	7.3	5.3	7.2
	1,026.9	7.3	0.7				
産業用品	283.1	23.7	9.2	13.5	4.8	3.6	37.0
	161.6	7.7	5.0				
海外	522.0	22.3	4.5	28.9	5.5	3.4	13.3
	469.9	29.2	6.6				
その他	154.3	11.9	8.4	6.3	4.1	0.4	7.0
	26.7	12.6	90.3				
小計	2,067.7	9.9	0.5	129.3	6.3	12.8	11.0
連結計	1,684.8	55.9	3.4	125.5	7.5	0.1	0.1

※2018年度よりIFRSを適用しています。増減は2017年1-6月実績をIFRSに準拠した算定値を元に算出しています。

※売上高：上段は総売上高、下段は外部売上高。

セグメント利益：小計は連結相殺前セグメント利益、連結計は連結セグメント利益

【一般用消費財事業 分野別総売上高（IFRS基準）】

(単位：億円)	2018年 1-6月	2017年 1-6月	増減額	増減率(%)
オーラルケア	276.4	255.9	20.4	8.0
ビューティケア	101.6	105.8	△4.1	△3.9
ファブリックケア	289.1	296.6	△7.4	△2.5
リビングケア	78.5	77.9	0.5	0.8
薬品	141.4	138.8	2.5	1.8
その他	221.0	281.0	△60.0	△21.4
合計	1,108.2	1,156.3	△48.0	△4.2

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

【一般用消費財事業 分野別総売上高（日本基準）】

(単位：億円)	2018年 1-6月	2017年 1-6月	増減額	増減率(%)
オーラルケア	330.4	308.3	22.0	7.1
ビューティケア	123.2	127.1	△3.9	△3.1
ファブリックケア	378.6	383.9	△5.2	△1.4
リビングケア	96.8	95.8	1.0	1.0
薬品	192.2	181.6	10.6	5.8
その他	231.1	291.0	△59.8	△20.6
合計	1,352.5	1,387.9	△35.4	△2.6

※ 2018年1-6月の日本基準実績は概算値であり、会計監査人による監査を受けておりません。

【海外事業 地域別総売上高（IFRS基準）】

(単位：億円)	2018年 1-6月	2017年 1-6月	増減額	増減率 (%)
東南アジア	354.3	326.2	28.0	8.6
北東アジア	167.7	173.3	△5.6	△3.3
合計	522.0	499.6	22.3	4.5

東南アジア：タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア(一方社)

北東アジア：韓国、中国、台湾、香港

※2018年度よりIFRSを適用しています。2017年1-6月実績はIFRSに準拠して算定しています。

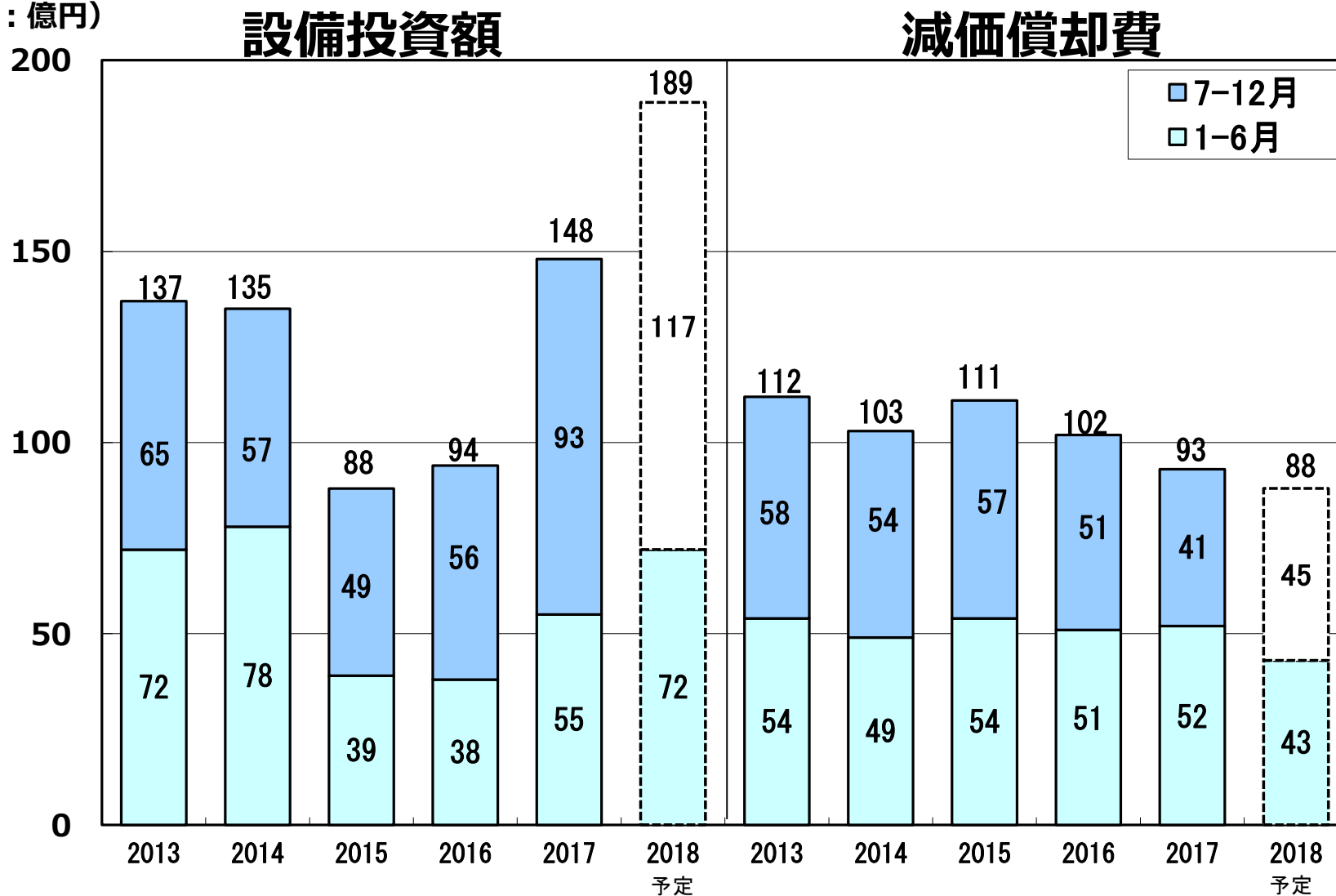
【2018年第2四半期 連結PL実績（会計基準差異）】

日本基準	(億円)	主なIFRS調整	IFRS	(億円)	差分
売上高	2,021.8	→販促費の控除他 △337.0	売上高	1,684.8	△337.0
売上原価	852.9	→賦課金(固定資産税)、退職給付他 5.1	売上原価	858.0	
売上総利益	1,168.9		売上総利益	826.7	△342.2
販売費及び一般管理費	1,033.0	→販促費の控除 △337.6 のれん・無形資産償却 △0.4 他 6.1	販売費及び一般管理費	701.2	
営業利益	135.8		事業利益	125.5	
営業外収益	11.9	→その他の収益 4.8、金融収益 4.0 持分法投資損益 3.0	その他の収益	60.5	
営業外費用	4.1	→その他の費用 3.1、金融費用 0.9	その他の費用	7.3	
経常利益	143.7		営業利益(IFRS)	178.7	42.9
特別利益	54.9	→その他の収益 54.4、BSへ0.5	金融収益	4.0	
特別損失	4.4	→その他の費用 4.2、BSへ0.2	金融費用	0.9	
税金等調整前四半期純利益	194.2		持分法による投資利益	3.4	
法人税等合計	20.5		税引前当期利益	185.3	△8.9
四半期純利益	173.7		法人所得税費用	15.8	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	30.1		四半期利益	169.5	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	143.6		非支配持分	30.1	
			親会社の所有者に帰属する 四半期利益	139.3	△4.3

※ 2018年第2四半期の日本基準実績は概算値であり、会計監査人による監査を受けておりません。

【設備投資額・減価償却費】

(単位：億円)



※2018年度よりIFRSを適用しています。設備投資額、減価償却費ともに無形固定資産分も含む。

【2018年度 事業利益増減要因予想】

利益に与える影響額

(単位：億円)	年初想定 (2018/2/9)	今想定 (2018/8/3)
売上増減・構成変化等の影響	+65	+42
トータルコストダウン（原価、物流費等）	+15	+21
原油・植物油脂等の影響	△20	△25
競争費用の増減	△30	△10
その他費用の増減	△28	△26
特別損益等	+23	+23
合計	+25	+25

【国内家庭品市場の推移】

1) 家庭品SRI 当社参入主要37市場計 前年同期比 (%)

	2013年 年計	2014年 年計	2015年 年計	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-6月
販売金額	102	102	103	104	99	102
販売個数	102	100	100	102	98	100
平均単価	100	102	102	102	102	102

(株)インテージ S R I データ (2013~2014年は当社参入主要40市場、2015年は当社参入主要39市場、
2016~2017年は当社参入主要38市場、2018年は当社参入主要37市場)

2) 家庭品SCI 当社参入主要15市場計 前年同期比 (%)

	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-6月
販売金額	105	103	101
販売個数	101	101	100
平均単価	104	102	102

(株)インテージ SCI データ

● S R I : 全国約3千店の小売店POSデータによる推計、 S C I : 全国約5万人の消費者モニターによる購入実績データ

【国内OTC医薬品市場の推移】

3) OTC医薬品SDI 当社参入主要8市場計 前年同期比 (%)

	2013年 年計	2014年 年計	2015年 年計	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-6月
販売金額	99	100	102	101	100	100
販売個数	99	98	101	100	98	100
平均単価	100	102	101	101	102	101

(株)インテージ SDIデータ

4) OTC医薬品SCI 当社参入主要2市場計 前年同期比 (%)

	2016年 年計	2017年 年計	2018年 1-6月
販売金額	104	103	103
販売個数	102	100	101
平均単価	102	103	102

(株)インテージ SCIデータ

【原料価格・為替の想定】

【原料価格の前提】

	ドバイ原油	国産ナフサ	粗パーム油
2018年 下期想定	\$73/BBL	52,000円/KL	2,300RM/ton

【為替の前提】

	米ドル	タイバーツ	韓国ウォン
2018年 下期想定	112.0円	3.5円	0.100円

今日を愛する。 LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※当社グループは、2018年12月期第1四半期より適用する会計基準を国際財務報告基準(IFRS)に変更しました。そのため2017年12月期の財務数値についてもIFRSに準拠して表示しております。

※金額は表示単位未満を切捨てして表示しております。